

定額プランのご案内

「重なる軒の家」

～充実した内容での平屋暮らし～



※写真はイメージです。

1F:20坪
2F:8坪
計28坪

2階建 (28坪) → 建物本体 2500万円 + 付帯設備 130万円 + 外構工事 70万円 + 消費税 270万円 = 2,970万円 (税込)

平屋建 (20坪) → 建物本体 2220万円 + 付帯設備 130万円 + 外構工事 70万円 + 消費税 242万円 = 2,662万円 (税込)

※平屋建の場合、2階がなくなり、階段部分が収納になります。

これらの家づくりにかかる費用を含めました。

※含まれている内容をご確認ください。

詳しくは中・裏面を御覧ください。

定額プラン「重なる軒の家」の金額の内訳

建物本体工事 2階建て:2,500万円(税抜) 平屋建て:2,220万円(税抜)	耐震等級2又は3／樹脂サッシ※／制震装置 含む ※設置環境によっては、紫外線による色褪せやひび割れにつながる恐れがあります。 住宅設備(キッチン・カウンター収納・ユニットバス・造作洗面台・トイレ・ガス給湯器) 可動式造作家具(ベンチやテレビ台になるパーツ×6台・テーブル×1台)・半帖畳4枚 照明器具、換気扇、火災報知器
--	--

付帯工事 130万円(税抜)	地盤改良工事費(80万円) エアコン2台(居間暖房強化型・寝室)(40万円) / カーテン(10万円分)
-------------------	---

外構工事 70万円(税抜)	車床コンクリート(駐車場2台分)(50万円) / 植栽(20万円分)
------------------	------------------------------------

上記費用で不要なものがありましたら、減額いたします。

敷地の状況によっては別途費用がかかる場合があります。

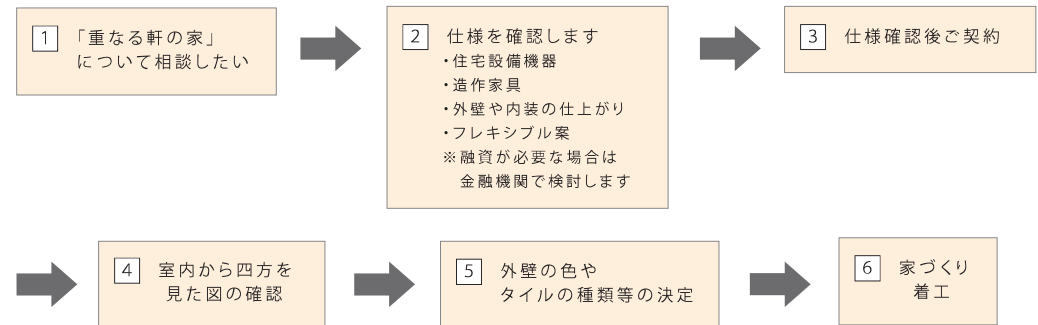
(例)

- 建設予定地のライフラインの引込状況や浄化槽設置、防火・準防火地域などの場合。
- 地盤調査の結果、80万円以上の地盤改良工事が必要な場合。
- 地域によって基礎工事などの価格が変わる場合。
- 当社指定の住宅設備仕様以外を選択したい場合。
- 二階 間仕切りし収納を設けた場合(+50万円)
- 長期優良認定取得(性能評価)料金(+30万円)

など



定額プラン「重なる軒の家」の家づくりの進め方



造り続けて100年、お付き合い1,000棟超

株式会社 重川材木店 建築部

宅建業:新潟県知事免許(10)第2880号
建設業:新潟県知事(般-2)第15614号
一級建築士事務所:新潟県知事(ト)第3002号
〒959-0413 新潟市西蒲区升湯1-1



「重なる軒の家」

●なぜ、この「定額プラン」を提案するの？

この住宅の最大のテーマは「一階に寝室を設けた住まい」です。

創業以来、1,500棟以上のお客様とお付き合いさせて頂く中で、近年、「一階に寝室を増築したい」というご要望が増えてまいりました。多くのお客様が年齢を重ねる中で、平屋暮らしを希望されています。しかし、増築工事には4～500万円の費用がかかることから、

いずれ必要なのであれば、最初から取り入れた家があってもいい。

と一階に寝室を備えた、分かりやすい定額プランとしてご提案いたします。

●定額プラン「重なる軒の家」のポイント

1. 一階に寝室を備えました
平屋暮らしを実現し、年齢を重ねても安心して住み続けることができます。
2. 造作家具で暮らし方が自由に
お好みに合わせて暮らし方を自由に。畳コーナーにもアレンジが可能です。
3. 収納が充実
ウォークスルークロゼットでさまざまなタイプの収納スペースを確保しています。
4. 新潟の気候風土に適った深い軒の出
長い年月を経ても飽きのこない、落ち着いた外観デザインです。
5. 使い方自由な二階オープンスペース
書斎、趣味室、子供室など多目的に使用できます。

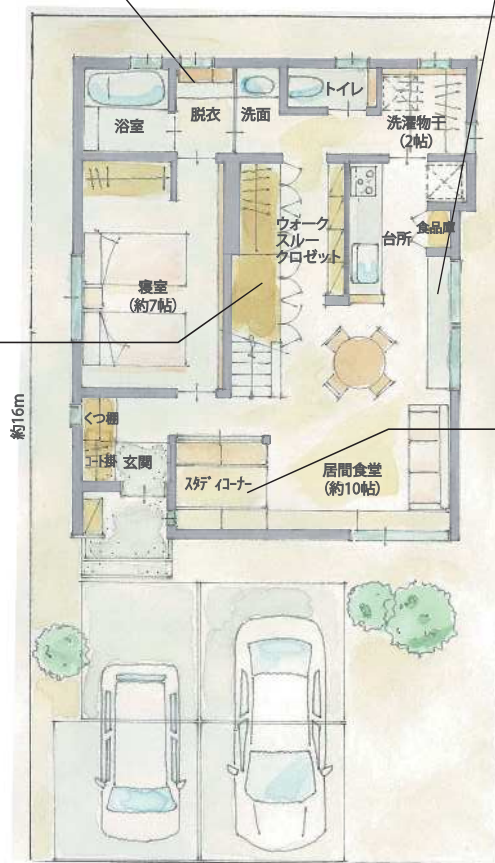
■お好みで作るオリジナル造作洗面
印象的なアクセントタイルと
ボウル一体の人造大理石カウンター



■ウォークスルークロゼット
1.6m巾の扉付洋服収納
1.6m巾の扉付収納
2.5m巾のオープン可動棚



1階



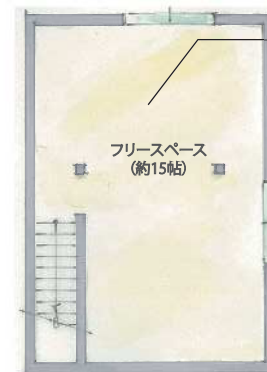
■2.5m超のカウンター収納
食器やゴミ箱はもちろん、家電も
たっぷり置けてキッチン作業の効率化UP



■スックにあっと驚く仕掛けアリ
ベンチやテレビ台にもなる
充実したパーツ、テーブル、タタミで
様々なスタイルにアレンジ可能



2階



■フレキシブルなオープンスペース
手放せない思い出の品を収納する場所として
また、趣味を愉しむ部屋として自由度の高い空間
子供室として仕切れることも可能



※写真はイメージです。

※プラン変更も対応いたします。

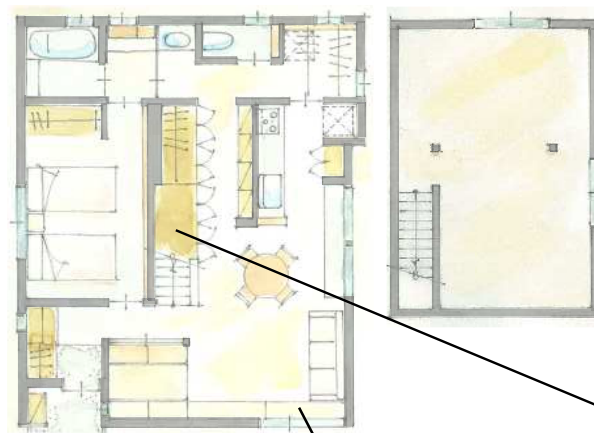
建物の仕様【外装】

屋根	瓦葺又はガルバリウム鋼板
	

外壁	防火サイディング+リシン吹付
	

ポーチ・玄関内	洗出し
	

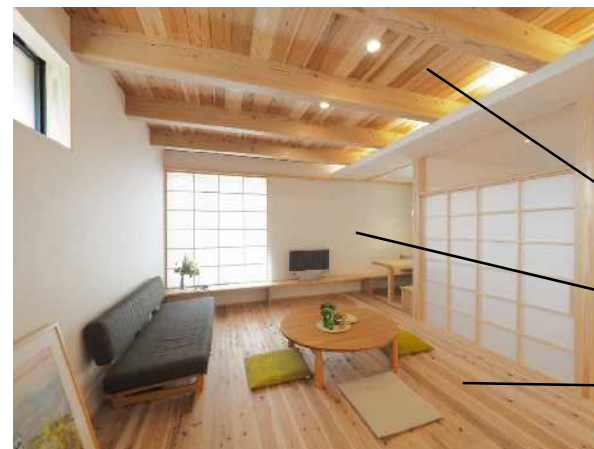
建物の仕様【内装】



造作家具が付きます。
(ベンチとテーブル)

収納内
・壁 / 天井 : 桐板張り
・収納内は棚やパイプが付きます


その他
・ 仮設工事(足場・養生ネット・仮設トイレ)
・ 電気が使えます。 (TV配線・電話配線・スイッチ・コンセント)
・ 水が使えます。 (屋外給水工事を含みます)
・ お湯が使えます。 (屋外給湯工事を含みます)
・ トイレが使えます。 (屋外排水工事を含みます)
・ 確認申請に必要な書類や図面作成、 申請料、完了検査費用が含まれています。
・ 瑕疵担保保険の保険料が含まれています。
・ 設計料・現場管理費が含まれています。



内装 仕上げ
天井 : 杉板節あり 又はビニールクロス
壁 : ビニールクロス
床 : 杉板節あり 又は フロア材 クッションフロア

住宅設備機器
・ 照明器具、換気扇、火災警報器
・ キッチン、ユニットバス、洗面、トイレは 別紙プレゼンボードをご覧ください

【 建物本体の性能について 】

①耐震について

耐震等級	2又は3(許容応力度計算による)
	※間取りによって変わります。 例)窓を大きく取りたい、耐力壁のバランス 等

より安心

耐震等級 1 → 耐震等級 2 → 耐震等級 3

※住友ゴム工業の2017年の実大振動台実験の結果によるものであり、建物形状、配置プラン、地震波によって異なります。

②制震について

耐震だけでなく制震で地震対策を。
制震ダンパーMAMORYは住友ゴム工業の地震エネルギーを吸収するシステムです。
建物の揺れが抑えられるため、
構造躯体へのダメージが軽減されます。

震源地震級	前震【1回目】	本震【1回目】	本震【2回目】
層間変形 耐震のみ	16	27	348
層間変形 MAMORY	16	40	88

※住友ゴム工業の2017年の実大振動台実験の結果によるものであり、建物形状、配置プラン、地震波によって異なります。

③構造材について

柱 杉ムク4寸	土台・大引き ヒノキ
---------	------------

⑤断熱について

サッシ 網戸付	外側樹脂 / 内側樹脂	アルゴンガス入り	LOW-E(金属膜)
---------	-------------	----------	------------

樹脂フレームによって結露の発生を軽減。

※設置環境によっては、紫外線による色褪せやひび割れにつながる恐れがあります。

※メーカーにより相違がある場合があります。

断熱材

断熱等級: 6	省エネ地域区分												
	4地域 (高断熱) 5地域 (標準)												
住宅性能表示 省エネルギー対策	<table border="1"> <tr> <td>省エネルギー等級</td> <td>0.23</td> <td>0.26</td> </tr> <tr> <td>省エネルギー等級</td> <td>0.34</td> <td>0.46</td> </tr> <tr> <td>省エネルギー等級</td> <td>0.6</td> <td>0.6</td> </tr> <tr> <td>省エネルギー等級</td> <td>0.75</td> <td>0.87</td> </tr> </table>	省エネルギー等級	0.23	0.26	省エネルギー等級	0.34	0.46	省エネルギー等級	0.6	0.6	省エネルギー等級	0.75	0.87
省エネルギー等級	0.23	0.26											
省エネルギー等級	0.34	0.46											
省エネルギー等級	0.6	0.6											
省エネルギー等級	0.75	0.87											

<天井>
高性能グラスウール10K 200mm

<屋根の場合>
ネオマフォーム 50mm+50mm

<壁>
高性能グラスウール16K 120mm

<床>
ネオマフォーム 45mm

⑥気密について

気密測定	工事中、完了時の2回実施します C値: 0.6~1.0が多いです。 どの段階でどのような状況で気密測定をしているのかは各社様々です。 アクアフォーム(吹付断熱)にすると気密の数値は上がりますが電気の配線などは吹付後はできません。
------	---

⑦換気について

第3種換気

自然給気 機械排気

④基礎について

べた基礎

※長期優良住宅への認定取得も可能です。(別途+30万円)

住宅は、性能と快適性のバランスが大切です。
性能の数値を求めただけで暮らしが快適になるわけではありません。
「窓が大きい家がいい」「軒が深く出ている家がいい」
「床暖房の輻射熱の心地よい暖かさがいい」など、
お客様によってそれぞれの快適性は違います。
性能と快適性のバランスを検討し、家づくりをすすめてください。